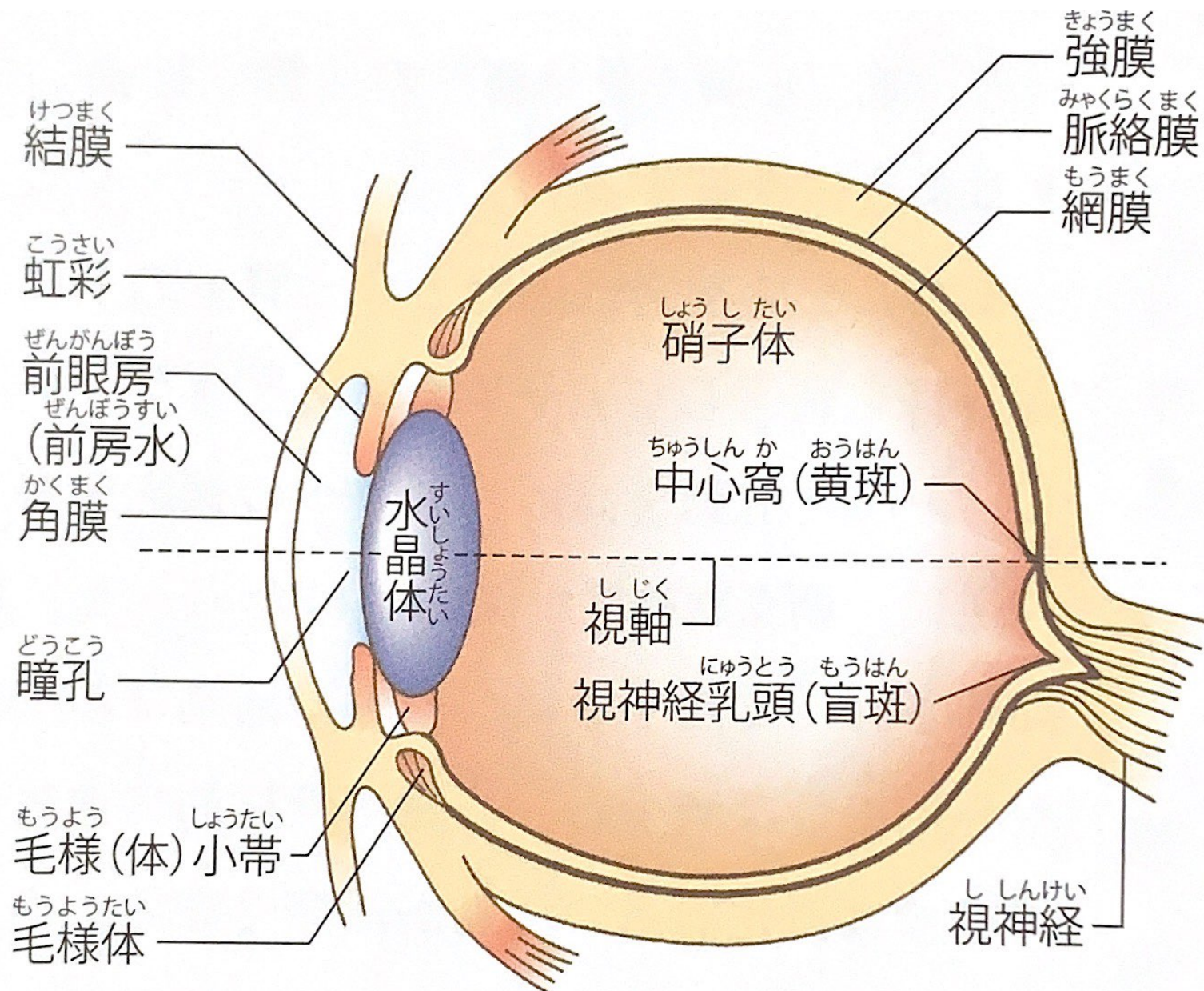
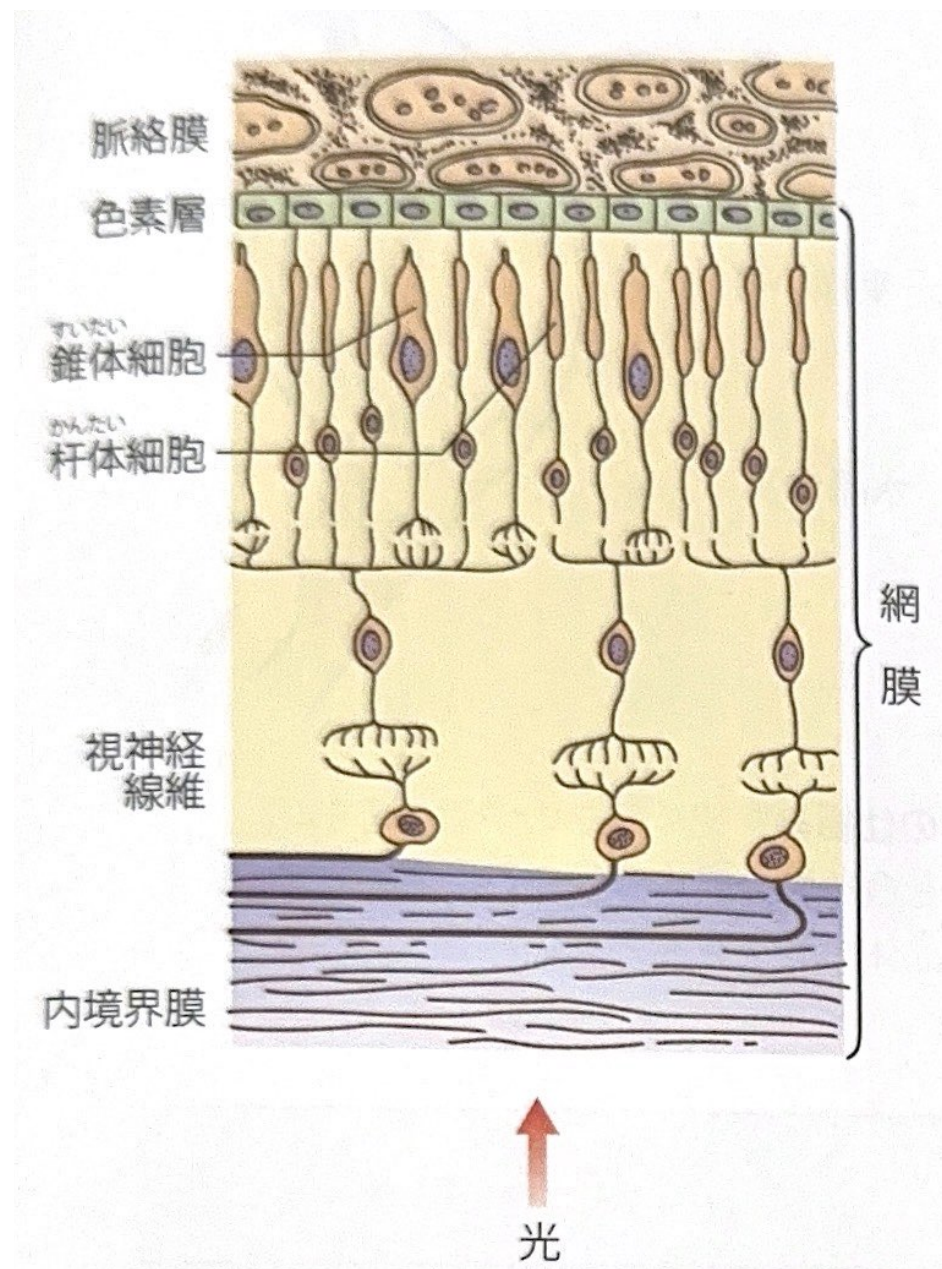
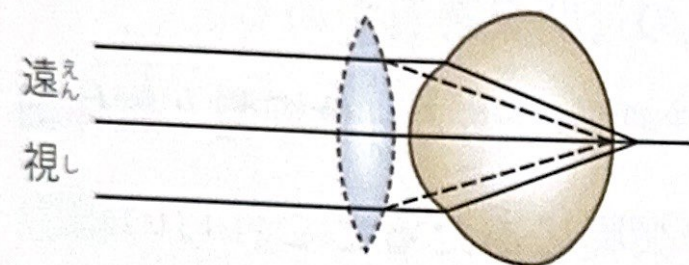
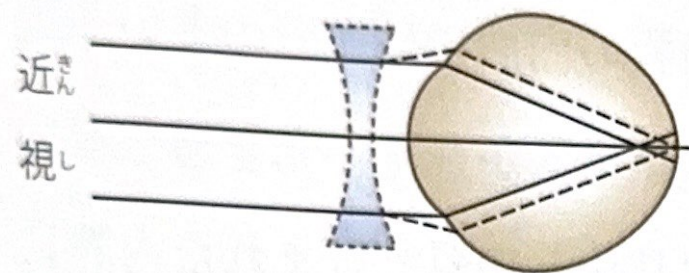
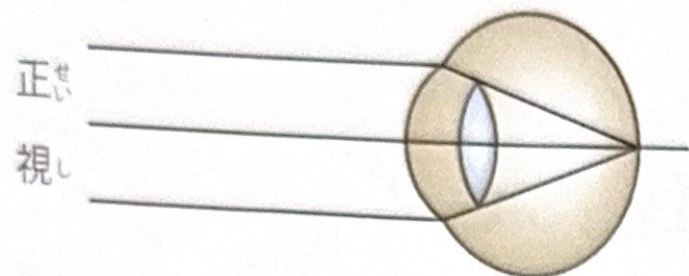


第5章

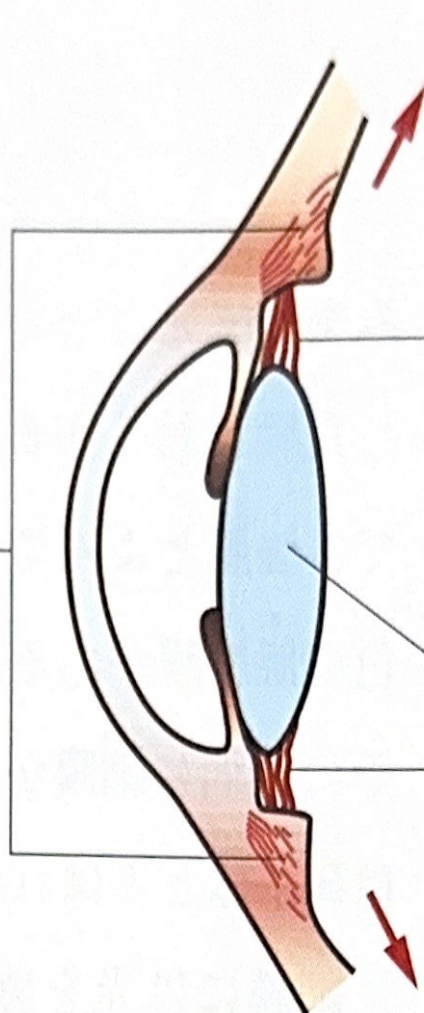
感觉器系





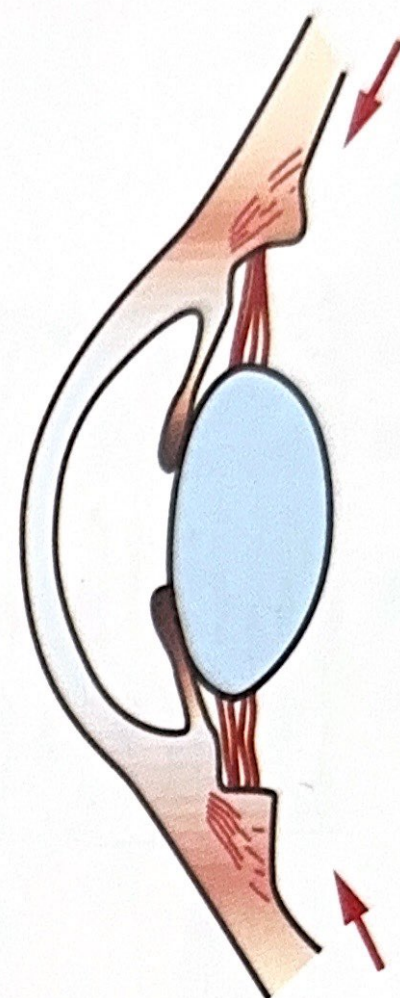


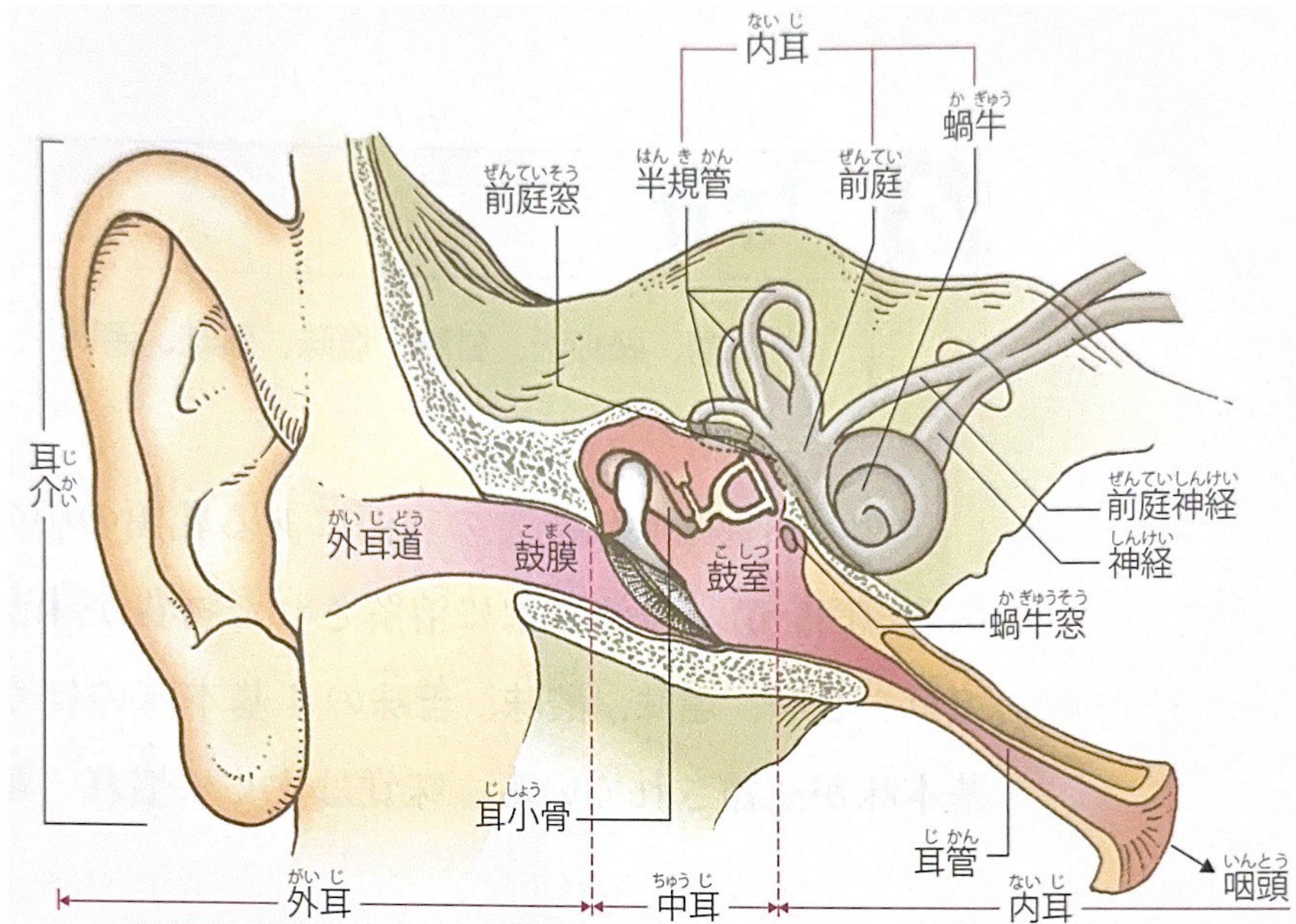
もうようたい
毛様体

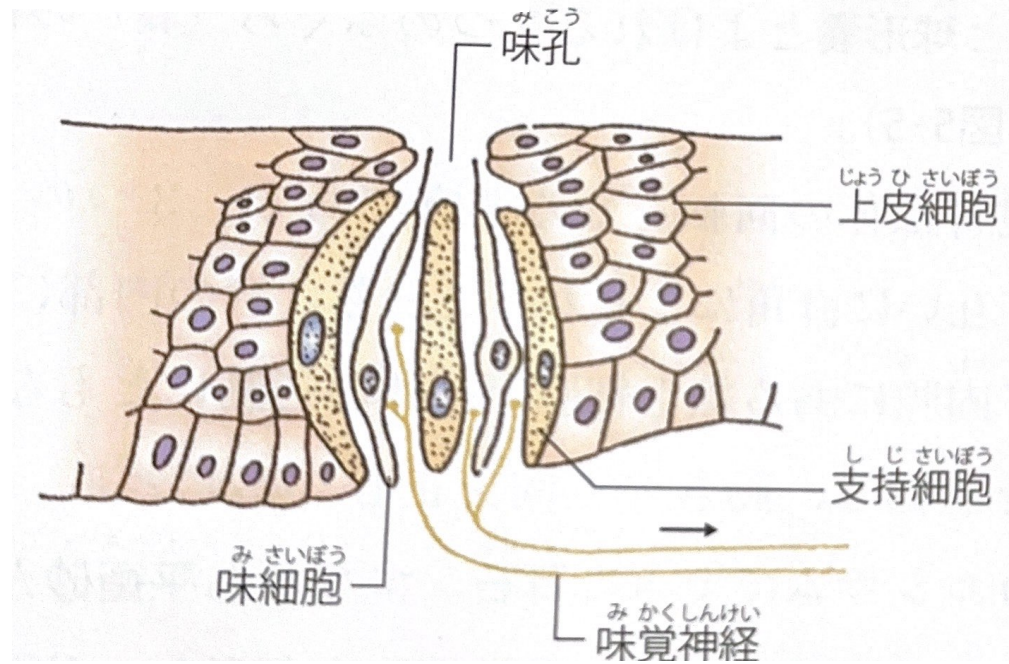
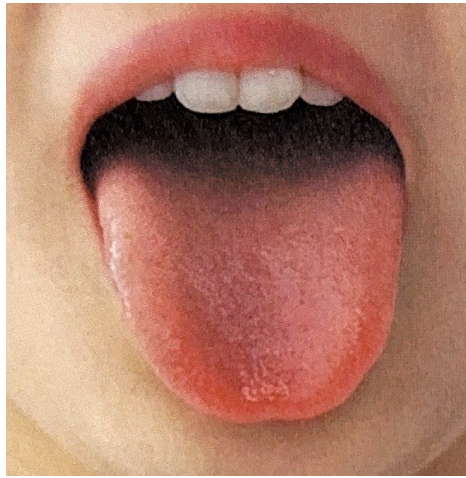


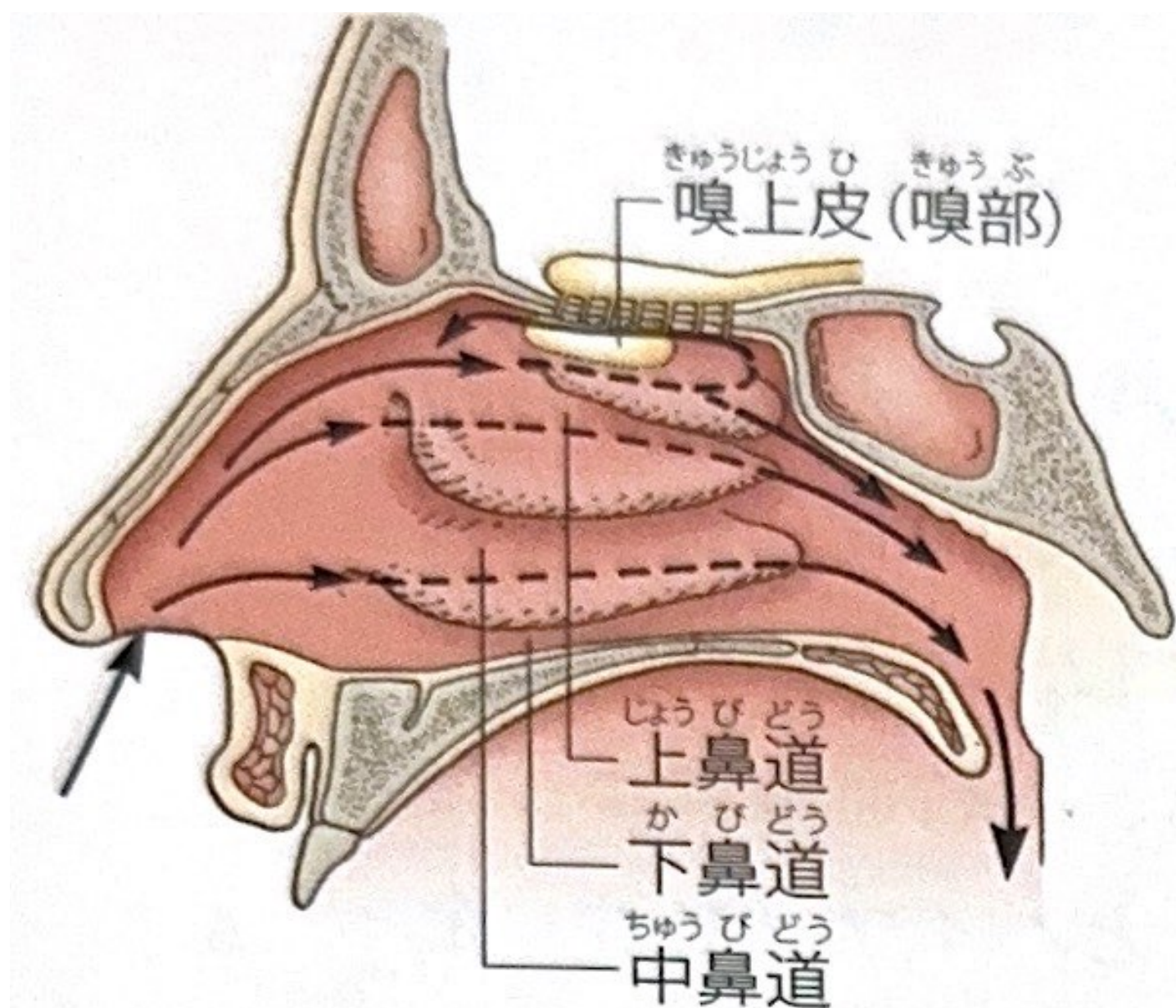
毛様小帯

すいしょうたい
水晶体





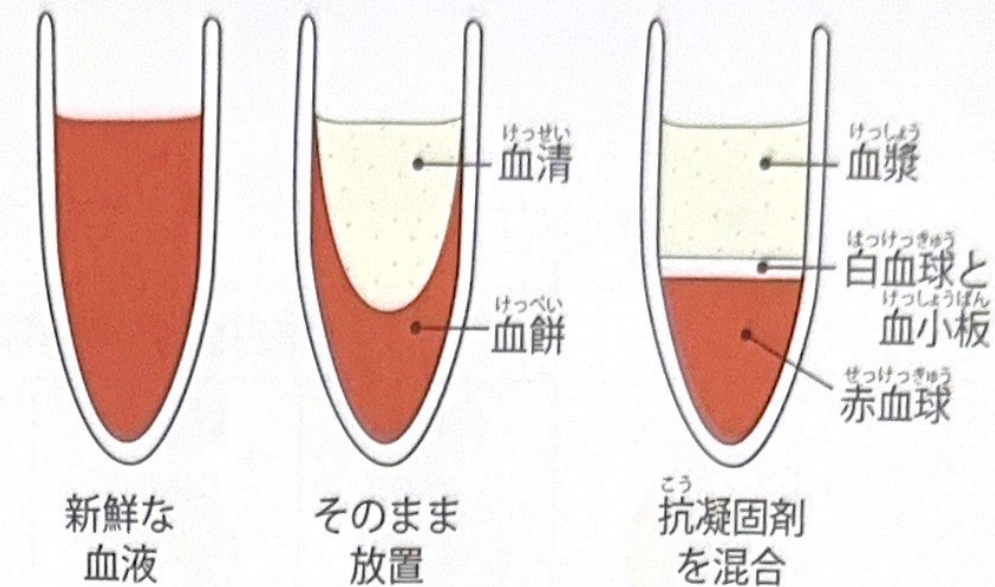
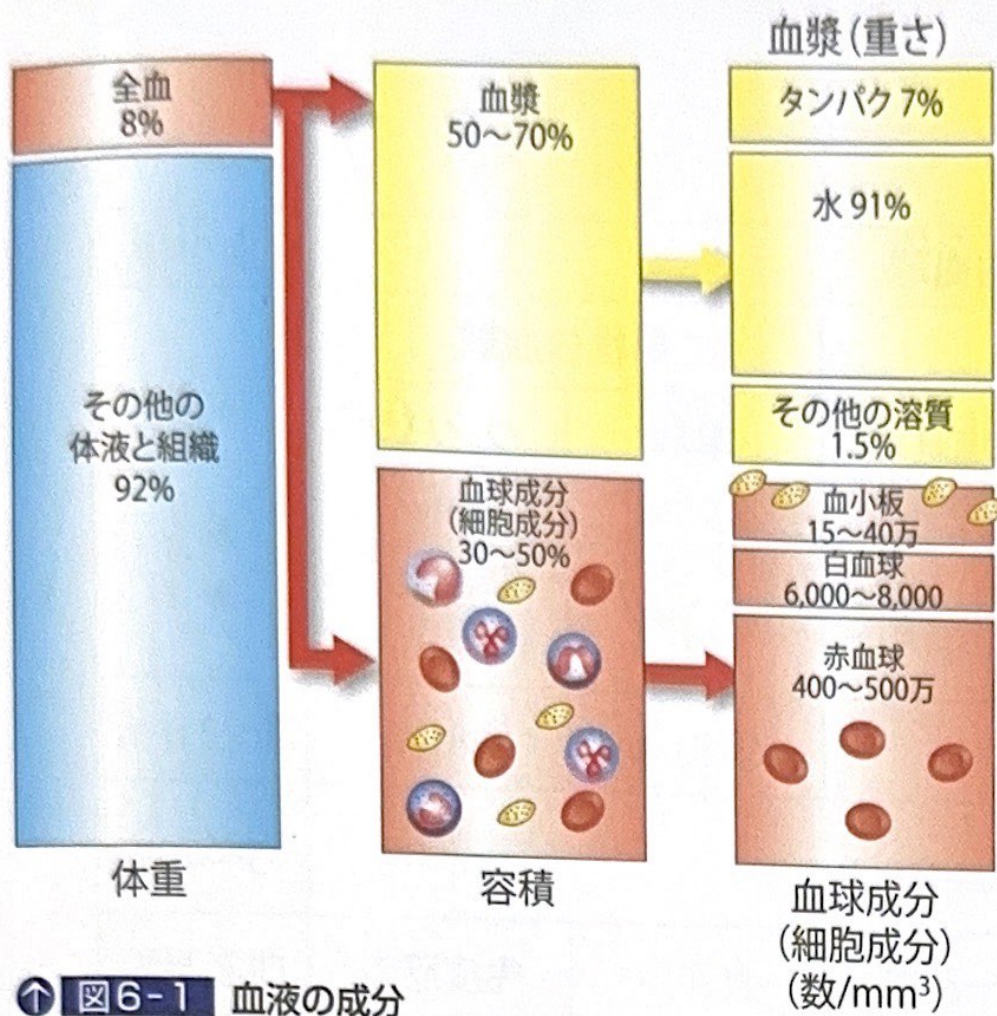




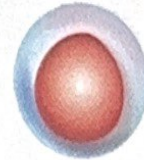
第6章

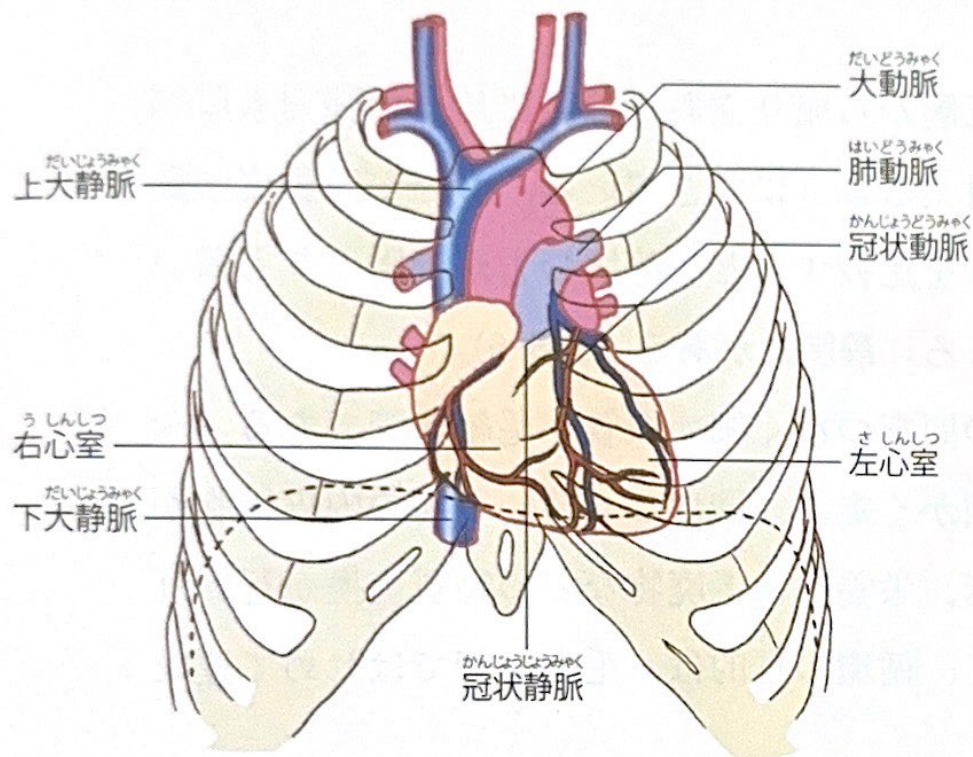
血液・循環器系

白血球	多核白血球 (顆粒球)	好中球	} 骨髓性白血球
		好酸球	
		好塩基球	
	単核白血球	単球	
		リンパ球	リンパ性白血球

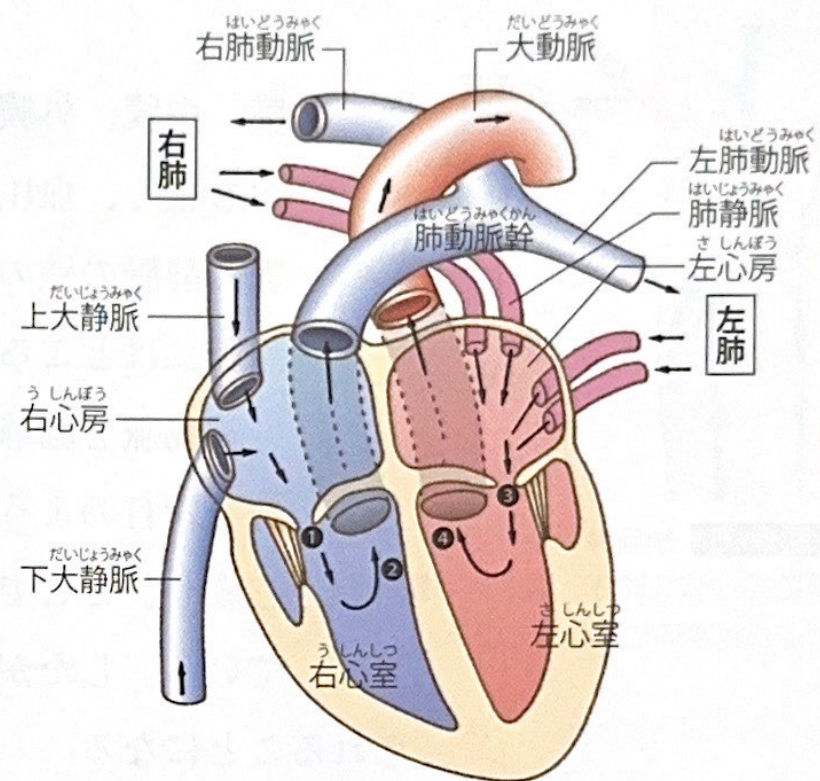


↑ 図6-2 血液の凝固

	赤血球 せつけつきゅう	白血球 はっけつきゅう				血小板 けっしょうばん	
		多核白血球(顆粒球) か りゅうきゅう			単核白血球		
		好中球 こうちゅうきゅう	好酸球 こうさんきゅう	好塩基球 こうえん ききゅう	単球 たんきゅう	リンパ球 きゅう	
							
直径	7~8μm	約14μm			約18μm	約8μm	2~3μm
数/mm ³	450~500万(男) 400~450万(女)	6,000~8,000					15~40万
機能	酸素の運搬	食作用	即時型アレルギー反応		食作用	免疫反応	血液凝固

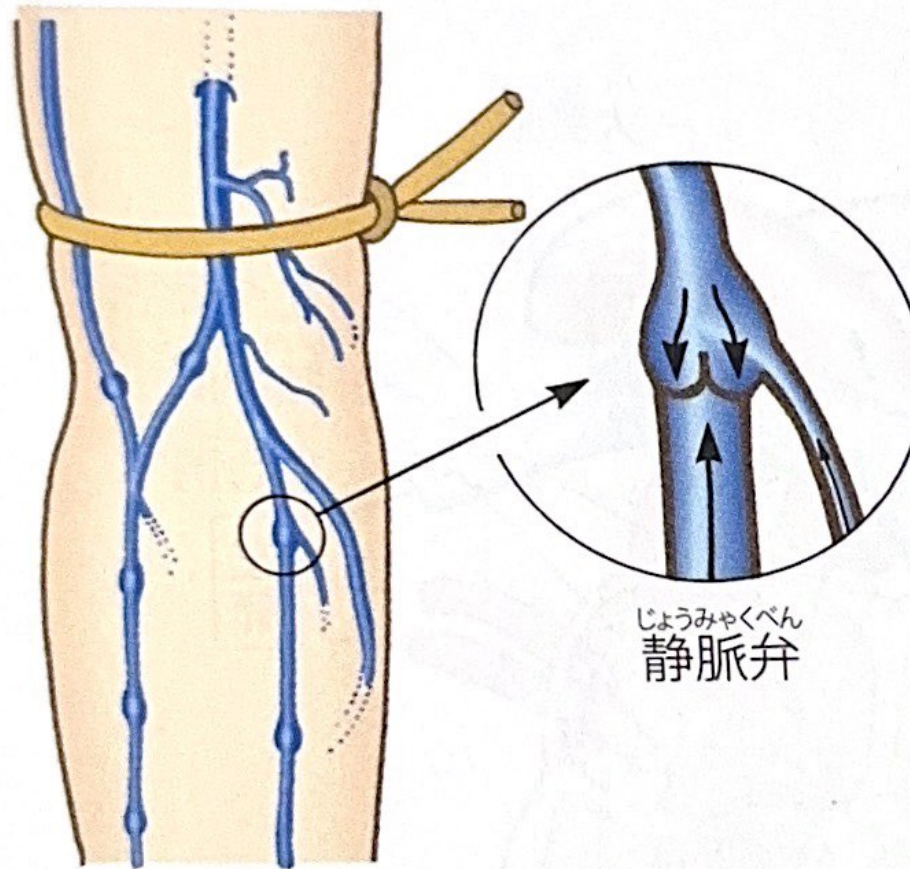


↑ 図6-4 心臓の位置 左右の肺に挟まれた位置にあり、後ろから前に向かってややななめに配置されている。



- ① 右房室口・右房室弁（三尖弁） ② 肺動脈口・肺動脈弁
③ 左房室口・左房室弁（僧帽弁） ④ 大動脈口・大動脈弁

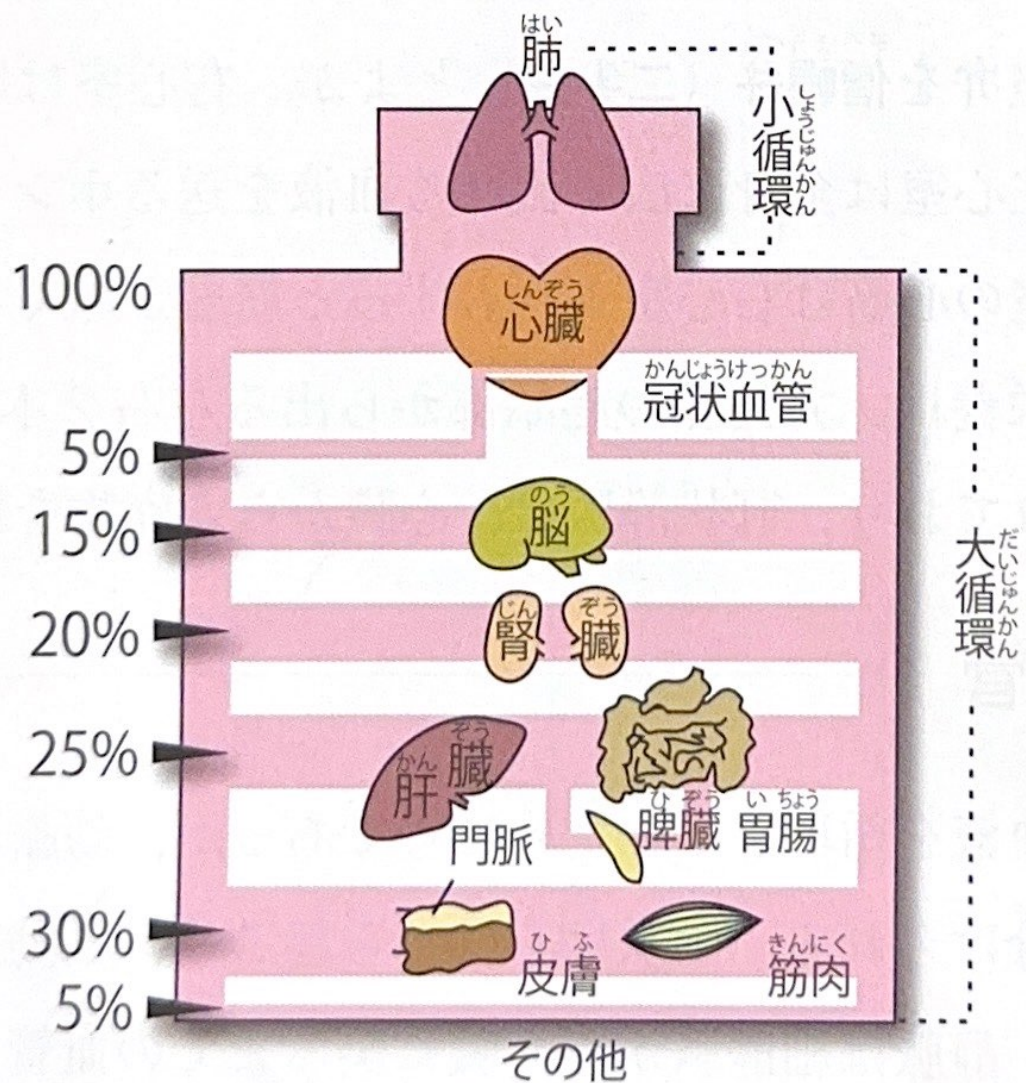
↑ 図6-5 心臓の模式図 血液を送り出すところが「心室」、血液を迎え入れるところが「心房」。心臓は大静脈→右心房→右心室→肺動脈、肺静脈→左心房→左心室→大動脈という、まったく同じはたらきをもつ2個のポンプが並んでいると思えばよい。矢印：血流方向。

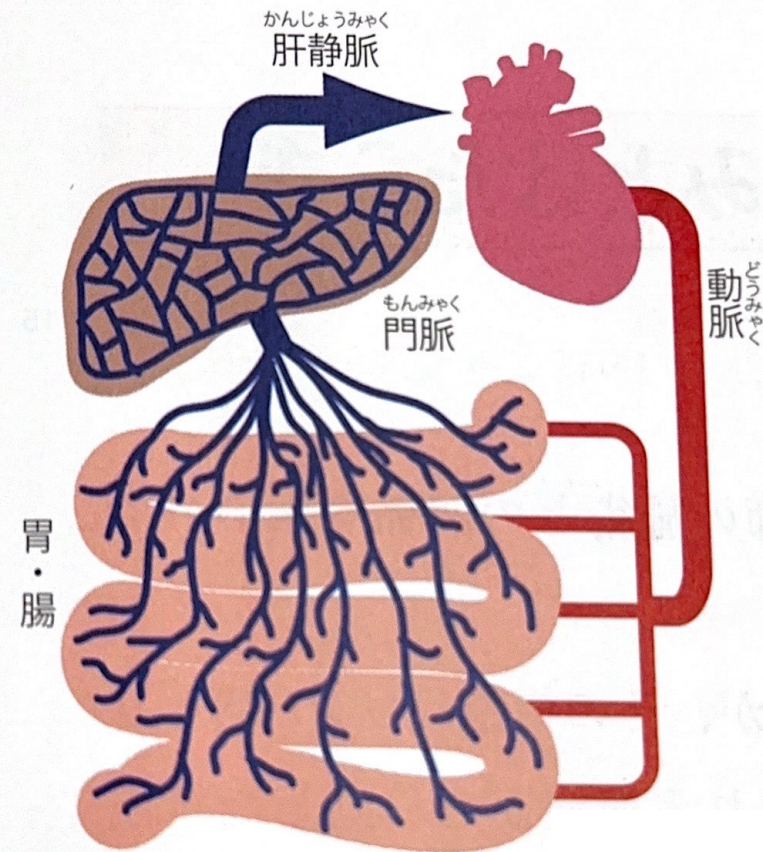


↑ 図6-6 静脈弁 手・足からの
静脈血の逆流を防ぎ、血液を心臓に
まで送り返すのに役立っている。

だい じゅん かん 大 循 環	さ しんしつ 左心室 ➡ 大動脈 ➡ 動脈 ➡ 全身の毛細血管 ➡ 静脈 ➡ 大静脈 ➡ う しんぼう 右心房
しょう 小 循 環	う しんしつ 右心室 ➡ 肺動脈 ➡ 肺の毛細血管 ➡ 肺静脈 ➡ さ しんぼう 左心房
もんみやく 門脈循環	ちょうかんまく 腸間膜動脈 ➡ 腸の毛細血管 ➡ もんみやく かんぞう 門脈 ➡ 肝臓の毛細血管 ➡ かんじょうみやく 肝静脈

➔ 図6-7 各器官への
血液の分配 この割合は、
安静あんせいにしている場合で
あって、労働時には筋肉きんにく
へ、暑いときには皮膚ひふへ、
食後は胃腸へ多くの血液
が送られる。





↑ 図6-8 門脈循環 門脈循環は胃腸から吸収した食物中の栄養分を肝臓に運ぶ重要な循環である。

第7章

呼吸器系

